

### 第3回豊中市学校教科用図書選定委員会 会議録

1. 日 時 令和5年(2023年)7月3日(月) 9時45分～16時30分

2. 場 所 豊中市教育センター

3. 出席者 委員14名

4. 内 容

(1) 委員長あいさつ

(2) 調査報告会資料について

(3) 調査報告会について

①選定委員からの質問に先立ち、委員長より調査活動に対する謝意及び調査報告会での留意事項について説明することを確認する。

②調査員からの報告概要及び主な質疑

【国語】

- ・組織・配列や学びの工夫の観点等について報告があった。
- ・活動場面の設や多様な学習活動の組み合わせについて、単元構成の観点から、東書、光村を評価する調査員が多かった。

〔主な質疑〕

- 委 員：子どもが興味を持って取り組むことができる教科書はどれか。
- 調査員：東書は話し合いや言語活動の話題設定がよい。
- 調査員：東書は単元前後のつながりや配置の工夫がされている。
- 委 員：指導の点で、学校の実態に合っている発行者はどれか。
- 調査員：インタビューだと、会社とのつながりが充実しており指導しやすいのは東書。
- 委 員：学校図書館との連携で使いやすい発行者はどこか。
- 調査員：東書は調べ学習や物語の紹介も別項にあり、配列的にも使いやすい。
- 調査員：東書と光村は図書館活用や引用、百科事典、出典、奥付について詳しく記載されている。
- 調査員：三者とも差はない。本の紹介は東書が多い。
- 委 員：家庭学習の点で使いやすい教科書はどれか。
- 調査員：東書は読書の面でたくさんの本が紹介されている。
- 調査員：この本を読みたいと、子どもも保護者も見られるのは東書。
- 調査員：東書は「取り組む」「振り返る」のページが見やすい。
- 調査員：東書は学びのヒントが明確。

## 【書写】

- ・紙面の見やすさや分量、組織・配列の観点等について報告があった。
- ・学習内容が整理され見やすい、色使い等の観点から、東書、光村を評価する調査員が多かった。

- 委員：各発行者の特徴的なことについて報告をお願いしたい。
- 調査員：光村は筆順が色分けされていて見やすい。教出は国語のノート指導と連動しやすい。
- 調査員：東書は文字の大きさが見やすく、スペースも適度にある。
- 調査員：光村は硬筆の基礎を動物の行動表現で表しているのがわかりやすい。
- 委員：学びに向かう力・人間性等について、各者どのように載っているか。
- 調査員：光村は東日本大震災の壁新聞を取り上げ、手書きの力について言及している。
- 調査員：東書の「文字に込めた願い」では、人文字を作っており、子どもたちの人間性が感じられる。
- 委員：教科横断的に活用できる教科書はどれか。
- 調査員：東書は書写に係る道具を作る職人を取り上げている。
- 調査員：光村は環境学習と連動させる工夫がされている。
- 調査員：教出はツルレイシ、デンプンなど、理科や生活と関連させるページがある。

## 【社会】

- ・人権の取扱い、学び方の工夫の観点等について報告があった。
- ・単元の配列、学んだことを生活に生かしたりする等の観点から、日文、教出を評価する調査員が多かった。

- 委員：各発行者、観点ではどこがよかったか。
- 調査員：人権の取扱いでは日文。SDGsについても系統的に取り入れている。
- 調査員：東書は話し合い活動など、表現力の育成等について工夫されている。
- 調査員：図、写真、資料の配列は教出に工夫が見られる。
- 委員：自分で学習を進める際に、ヒントや手立てになるのはどの教科書か。
- 調査員：日文は近畿地方の事例が充実しており、身近なところから調べられる。
- 調査員：教出と日文は学習内容の選択ができる内容が豊富。
- 委員：社会科では豊中市の副読本も使用するが、副読本と一緒に使用するときに使いやすい教科書はどれか。
- 調査員：日文は近畿地方がたくさん掲載されており、取扱いやすい。
- 調査員：日文は巻頭に「教科書の使い方」が書かれており、わかりやすい。

### 【地図】

- ・分量、ユニバーサルデザインについて報告があった。
  - ・情報量や調べやすさから、帝国を評価する調査員が多かった。
- 委員：シンプルで見やすいのはどちらの発行者か。
- 調査員：帝国は赤文字、地名、県名、国名が明確で読み取りやすい。また、デジタルコンテンツも多く、調べ学習や教科横断的な学習につなげていける。
- 調査員：帝国は大阪・近畿・関西が詳しく記載されている。
- 調査員：東書はコントラストが見やすい。

### 【算数】

- ・日常生活や活動から問題発見・解決する課程について報告があった。
  - ・思考力の育成や単元のつながりについての報告があった。
  - ・単元の構成や補充発展の充実の観点から、学図、教出、日文を評価する調査員が多かった。
- 委員：子どもが取り組みやすい教科書はどれか。
- 調査員：教出は「対称」の学習で使用するアルファベットなど、巻末の付録が丁寧に作られている。
- 調査員：1年生が2冊に分かれている教科書は取り組みやすい。
- 調査員：東書、大日本は十字リーダー線や筆順が2色等、丁寧な構成になっている。
- 委員：いろいろな解き方、解答の仕方が書かれている教科書はどれか。
- 調査員：学図、東書は導入が丁寧。
- 調査員：日文は6年生「分数」の単元で絵が豊富なため、イメージをしやすい。
- 調査員：大日本には算数の大切な考え方が示されている。
- 委員：生活場面から問題発見という視点で、どの教科書がよいか。
- 調査員：日文は生活場面から始まっている。また、単元の最初に、既習事項を活用した導入場面の設定がされている。

### 【理科】

- ・観察実験、写真、導入部分についての報告があった。
  - ・内容の取扱い、単元配列の観点から、東書、大日本、啓林館を評価する調査員が多かった。
- 委員：実験、観察に関わって、まとめの仕方や結果の記載に工夫があった教科書はどこか。
- 調査員：啓林館は実験、観察が見やすく、実体験とも関わっている。
- 調査員：東書は1ページにまとまっている。
- 調査員：大日本と教出は流れが統一されている。また、結果がすぐにはわからない工夫がされている。

- 委員：学びの工夫が充実している教科書はどこか。
- 調査員：東書は動植物の掲載が多く、色が鮮やかで見やすい。また、豊中にゆかりのあるマチカネワニが掲載されており、興味を引く。
- 調査員：大日本は知りたいことや気になることを広められる工夫がされており、中学校へのつながりも考えられている。
- 調査員：啓林館はユニバーサルデザインで見やすい。

### 【生活】

- ・発達段階の考慮、学びの工夫、情報量の観点からの報告があった。
- ・情報量や配置の工夫の観点から、東書、学図、光村を評価する調査員が多かった。
- 委員：調査する中で、重視した観点について報告を願いたい。
- 調査員：主体的・対話的で深い学びができる、学び方の工夫を重視した。
- 調査員：教科書を開けたときの情報量と見やすさを調査した。
- 調査員：見やすさ、読みやすさと同時に視覚的支援としての観点も重視した。
- 委員：見やすさという部分で、もう少し詳しく報告を願いたい。
- 調査員：光村は挿絵が低学年の絵本でも人気がある。写真も大きすぎずバランスがよい。
- 調査員：東書と学図は写真とイラストのバランスがよい。東書は使い慣れている。表紙を開けて、どこを見たらいいかわかりやすい。情報が入りやすい。
- 調査員：表紙をみても、東書は厳選されている。
- 委員：家庭教育に活用しやすい教科書はどれか。
- 調査員：光村は保護者の皆様へという項目がある。
- 委員：教師が使いやすい教科書はどれか。
- 調査員：大日本は顔マークにチェックをする等、書き込みができるため使いやすい。
- 委員：理科、社会へ移りやすい工夫がされている教科書はどれか。
- 調査員：全ての発行者、他教科との関連は記載があったが、関連を意識していると感じたのは、大日本と教出。

### 【音楽】

- ・音楽表現や学びの工夫、単元配列の観点等について報告があった。
- ・二者ともそれぞれの特徴があり、どの教科書も工夫されている。
- 委員：調査する中で、重視した観点について報告を願いたい。
- 調査員：子どもたちの発達段階の視点から、リコーダーの導入やまとめの部分に注目した。
- 調査員：学習に興味を持つという観点から、どのような曲が掲載されているか。
- 調査員：児童同士の交流や、興味を持って主体的に取り組むことができるか。
- 委員：発達段階に応じた部分について、詳しく報告を願いたい。

- 調査員：教出はリコーダーの導入でソラシの3つを丁寧に取扱い、その後ドとレの配置になっているのがよい。
- 調査員：教出は鑑賞教材で身体表現が掲載されており、自分のイメージと結びつきやすい。
- 委員：子どもたちが聞いてみたい、見てみたい、演奏してみたいと思う工夫がされているのはどちらの教科書か。
- 調査員：教出は写真が多く使われている。風景写真もあり、情景が浮かびやすい。
- 調査員：教出は斉唱から掛け合い・輪唱、徐々にハーモニーを作り、合唱につながっている。
- 調査員：教芸は全学年で同じキャラクターが使われている。吹き出しで意見交流もしやすい。
- 委員：多文化、平和など、人権の観点で記述が多いのはどちらの教科書か。
- 調査員：教芸は外国語の歌や手話を取り入れている。
- 調査員：教芸は知的財産権についての記述がある。これは大切な学びである。

#### 【図工】

- ・目標・内容の取扱い、他教科とのつながりについて報告があった。
- ・学び方の工夫の観点から、日文を評価する調査員が多かった。
- 委員：深い学びの実現や感性を広げるという観点ではどちらの教科書がよかったか。
- 調査員：日文は単元名・構成が、児童を主体とした環境づくりになっている。教師が大切にしたいポイントも書かれていて、扱いやすい。
- 委員：他教科とのつながりの観点で報告を願いたい。
- 調査員：開隆堂は共同活動するとき音楽や社会とのつながりがある。
- 調査員：日文はSDGsのどの目標につながるのかが書かれている。
- 調査員：日文は教科だけが書かれている。開隆堂は細かく書かれていてわかりやすい。
- 委員：安全面の観点ではどちらか。
- 調査員：開隆堂は注意するところは写真も一緒に載せている。
- 調査員：日文は今まで黒板に書いていた用具の置き方も載っている。
- 委員：生涯にわたってということを重視しているが、その観点ではどうか。
- 調査員：発達段階に応じて、リサイクル製品・広告アート・ユニバーサルデザイン、全国の美術館の行き方など、図工の見方が載っているのは日文。

#### 【家庭】

- ・発達段階の考慮、人権への配慮について報告があった。
- ・ページの構成、学び方の工夫の観点から、開隆堂を評価する調査員が多かった。
- 委員：発達段階の観点から報告を願いたい。
- 調査員：開隆堂は注目する箇所に色付けがされていて、視覚的に見やすい。

- 調査員：開隆堂は單元ごとに色分けされていて探しやすい。東書は調理に入る前に簡単な活動を入れているところが、児童にとって優しい。
- 委員：人権的な観点で、より配慮があるのはどちらか。
- 調査員：開隆堂は「ほっとタイム」で家族構成の配慮がある。共働き家庭を意識したページもあり、家族で過ごす時間が少ない中で、どのように時間を作っていくかなど、今の実態に合わせている。
- 調査員：東書は家族のつながりに意識した記載がある。
- 委員：調理実習など、実習で使用する道具の使い方、安全性についてはどうか。
- 調査員：どちらの教科書も調理方法はわかりやすく、写真も多い。
- 調査員：開隆堂は巻末にまとめて安全性の確保や事故防止の観点について書かれている。
- 調査員：東書は実物大に切った図があるので、非常に使いやすい。

#### (4) 今後の予定について

- 7月 6日 (木) 第4回選定委員会 (調査員報告会)
- 7月18日 (火) 第5回選定委員会 (答申策定)
- 7月26日 (水) 第6回選定委員会 (答申策定)